



【避難所の窓ガラス越しに見る台風下の運動場】

経験したことのない台風とアナウンスされていた台風10号が通り過ぎました。大きな被害の報告もなくほっとしているところです。

今回、木佐木小学校にも避難所が開設されました。事前に職員で各教室の机や椅子の並び替え、教材備品等の整理を行いました。当日は36名の方が避難して来られました。右の写真のように役場関係の職員の方々が交替で勤務されていました。

学校が避難所になるのは初めてのことで、どこをその場所にあてるか、何人ずつ可能か、通路をどこにするか、案内をどうするのか、荷物運びをどうするのか、貸し出し可能な物品は何があるのか等、様々に考えて対応したつもりではありません。

まだ時折強風が吹く中、ご家庭に戻られた方々から「無事に着きました。お世話になりました。」とお礼の連絡をいくつかいただきました。役場の方々と一緒に安堵しました。



【避難所の受付】

★ながら防犯フラッグ★

★グッドデザイン賞★



活性化協議会の安心・安全委員会から、ながら防犯のシンボルとなるフラッグ（旗）のデザイン募集がありました。応募してくれた6年の松尾奏さん、南梨恋さん、岡崎結衣さん、出口紗妃さん、廣瀬琴乃さんの5人には古賀委員長さんから賞状と賞品が贈呈されました。

5人のデザインは5点すべてフラッグの中に採用されるとのことです。できあがりを楽しみます。

★どこかでお見かけしたかも

強力サポーター！★



新型コロナウイルス感染症の対策として、左から学習の支援をされる北村剛宣先生、消毒業務をされる森山敬子先生と北島理香先生。どこかでお会いしたような先生方……。このサポーターは強力です。

◆教育実習お世話になります◆

将来の養護教諭を目指して9月18日まで教育実習に藤丸紗香先生が来られています。健康観察、発育測定、保健の授業等で子どもたちと関わりながら学んであります。



4年生に本物の 新聞記者さんが やってきた！

新聞作成支援講座

4年生(Who)は、9月1日、2日(When)に、環境壁新聞づくりに生かすために(Why)教室(Where)に西日本新聞社の佐藤弘記者をお招きし

【佐藤弘記者とのやりとり】

て新聞作成支援講座(What)を2時間にわたって(How)行いました。(5W1Hの完成です！ふうっ)

新聞を作成する場合によく見られるコピー（他の人が作成した文章をコピーして貼り付けること）について、誰でも手に入る同じような情報でしかないことを話されました。そして、自分で体験したこと、インタビューしたことなど、そこにしかない貴重な情報には思いがこもり、オリジナルで面白く、周りが知りたくなる情報が多いことを教えていただきました。子どもたちは、教えていただいたことを生かして、読者が読みたくなるような環境壁新聞にしたいと意欲を高めていました。

